

## RLS-FU8000 の USB ドライバーインストール手順

株式会社グラビトン

RLS-FU8000 を PC と USB 接続して制御するためには、ドライバーをインストールする必要があります。  
ドライバをインストールすることにより、USB をシリアル COM ポートとして使用できるようになります。

※RLS-FU8000 用 USB ドライバのインストールまたは使用に関連して生じた特別損害、間接損害、または消極損害 に関しては、弊社はいかなる場合も責任を負いません。および第三者からなされる請求について株式会社グラビトンは一切責任（注意義務を含む）を負担しません。

以下に Windows7 でのインストール手順を示します。

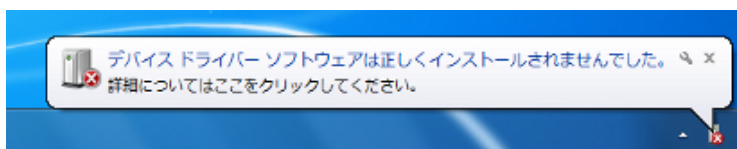
①下記の各波長モジュールごとのシステム定義ファイルを PC で読み取れる状態にしておいて下さい。

| モジュール名           | 定義ファイル名          | サイズ    | 作成日付       |
|------------------|------------------|--------|------------|
| 1) RLS-MSLD850I  | mchpcdc_0850.inf | 3.32KB | 2017年7月24日 |
| 2) RLS-MDFB1300N | mchpcdc_1300.inf | 3.32KB | 2017年7月24日 |
| 3) RLS-MDFB1310N | mchpcdc_1310.inf | 3.32KB | 2017年7月24日 |
| 4) RLS-MDFB1490N | mchpcdc_1490.inf | 3.32KB | 2017年7月24日 |
| 5) RLS-MDFB1550N | mchpcdc_1550.inf | 3.32KB | 2017年7月24日 |
| 6) RLS-MDFB1625N | mchpcdc_1625.inf | 3.32KB | 2017年7月24日 |
| 7) RLS-MDFB1650N | mchpcdc_1650.inf | 3.32KB | 2017年7月24日 |

②RLS-FU8000 の電源を入れ、PC と USB ケーブル（A オス-B オス）で接続して下さい。

③しばらくするとタスクバーに以下のメッセージが表示されます。

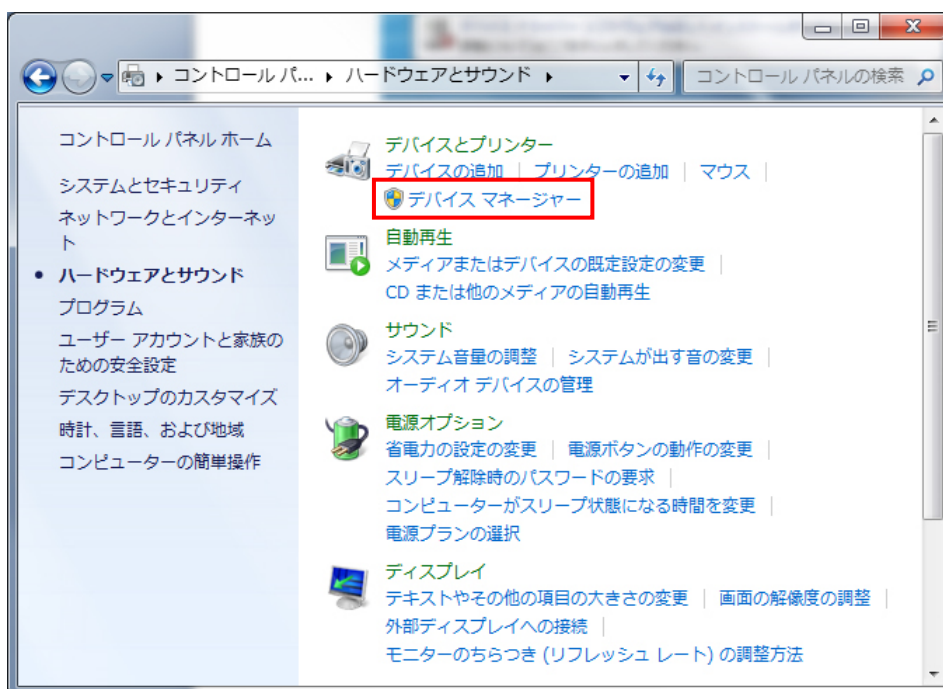
※この時点ではインストールできませんが問題ありません。



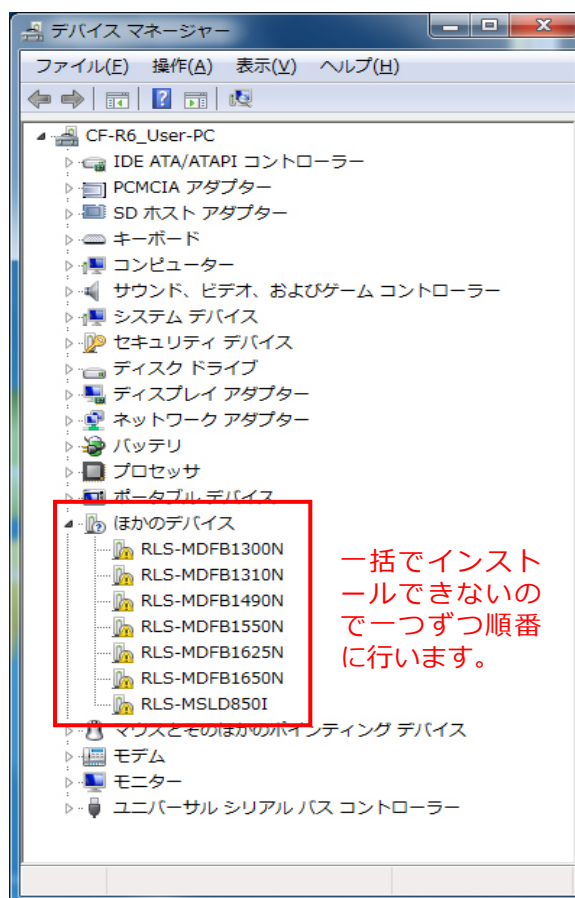
③[スタート]ボタン  をクリックし、コントロールパネルを開いて[ハードウェアとサウンド]をクリックします。



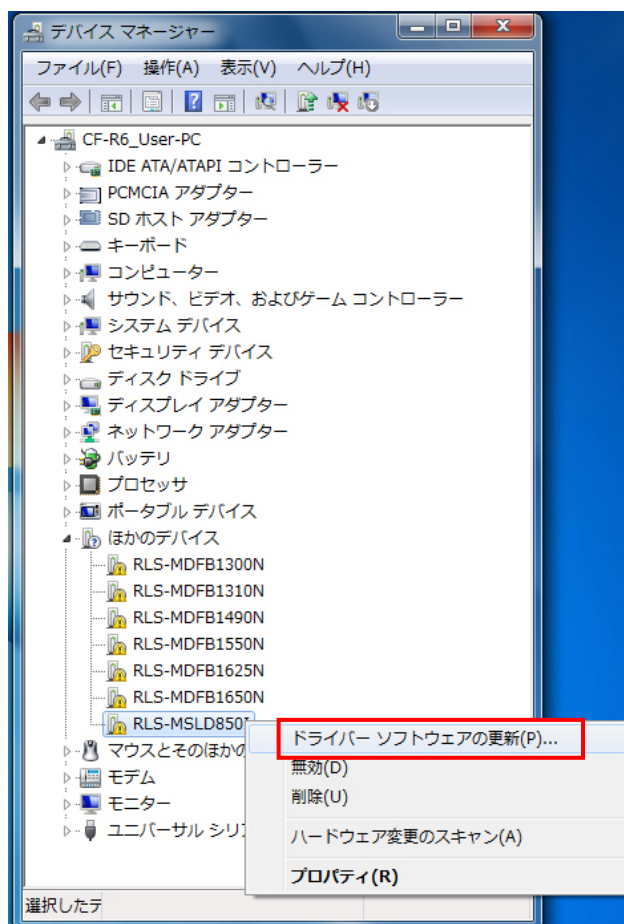
④[ハードウェアとサウンド]内の[デバイスマネージャー]をクリックします。



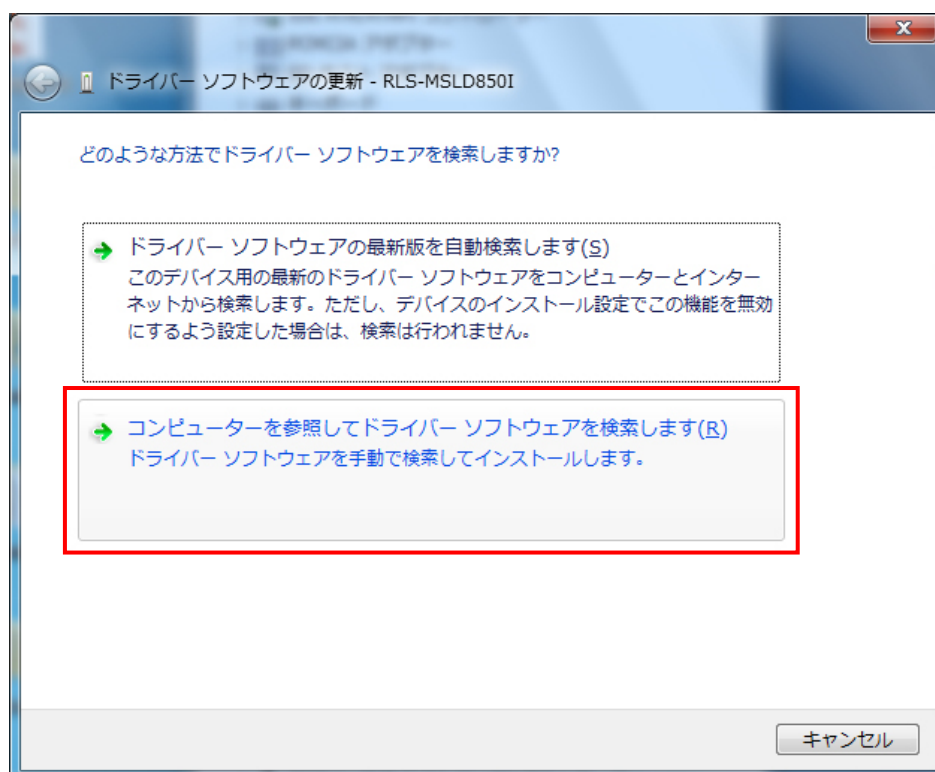
⑤[デバイスマネージャー]内の[ほかのデバイス]に現れた RLS モジュールの一つを右クリックします。(本体に挿しこまれているモジュールの数だけアイコンが現れるので順番にインストールしてゆきます。



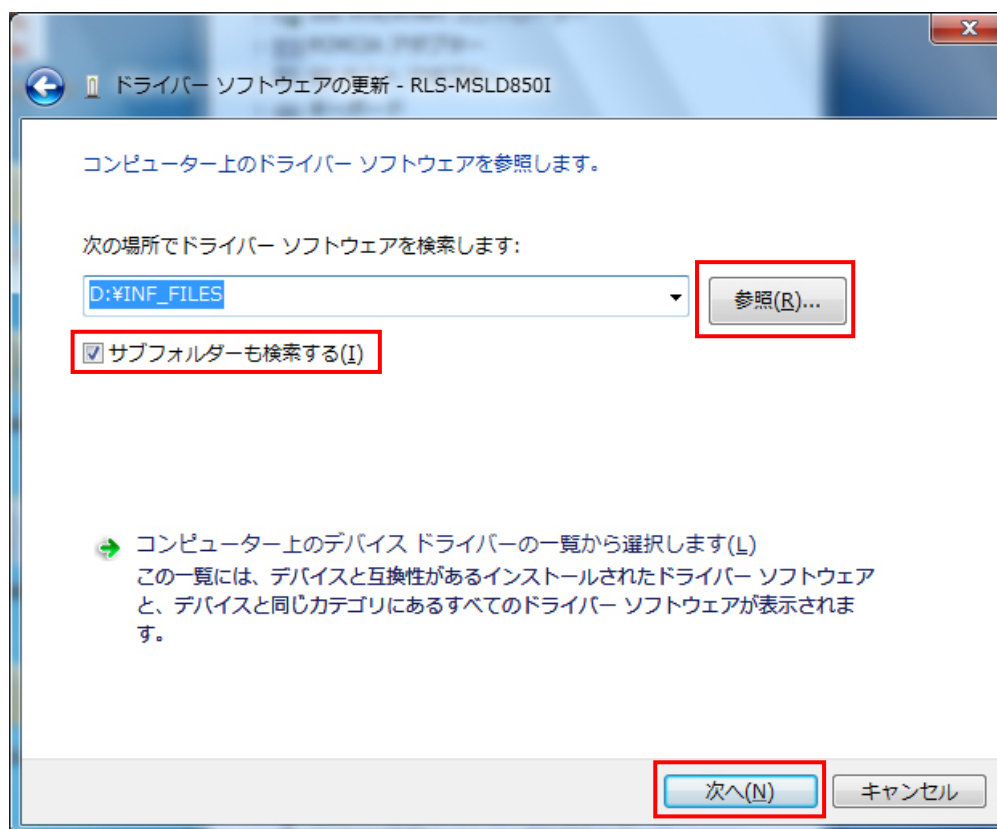
⑥[ドライバーソフトウェアの更新(P)]をクリックします。下記は、RLS-MSLD850I を選択した場合です。



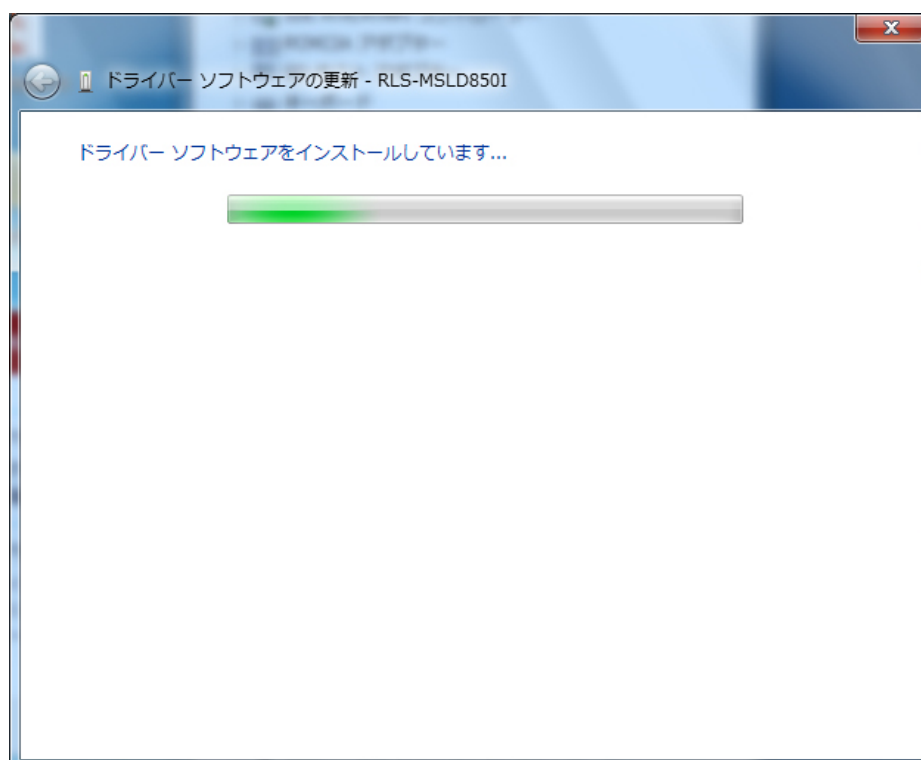
⑦ドライバーソフトウェアの更新画面で[コンピューターを参照してドライバーソフトウェアを検索します (R) ドライバーソフトウェアを手動で検索してインストールします。]をクリックします。



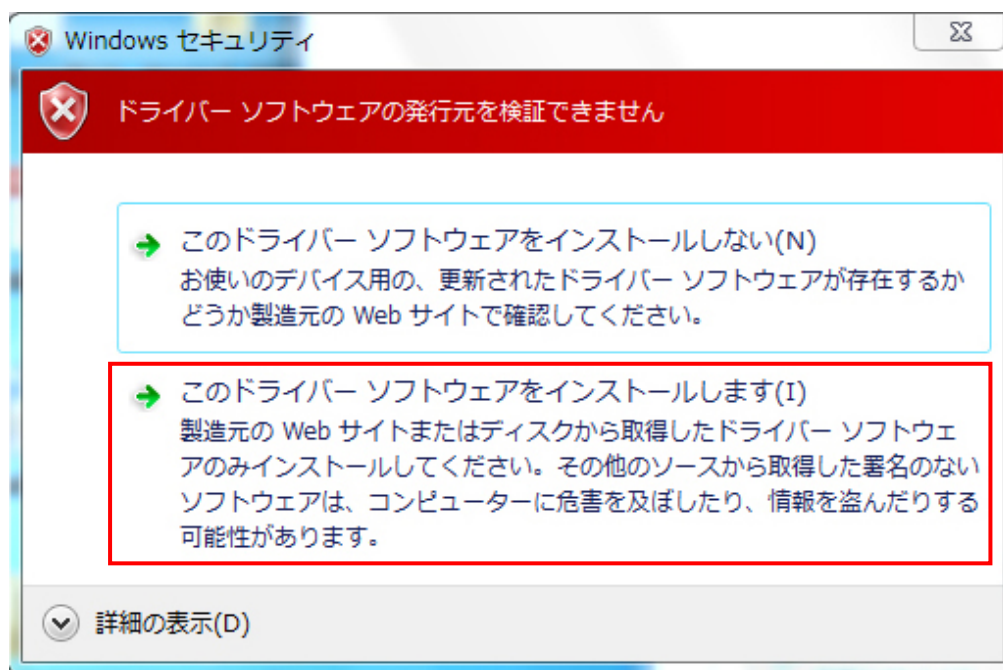
⑧「コンピュータ上のドライバーソフトウェアを参照します」の画面で[参照]ボタンをクリックして「\*.INF」が入っているメディアが挿入されているドライブを指定します。この時、必ず[サブフォルダーも検索する]のチェックボックスにチェックを入れてください。 [次へ]ボタンをクリックします。



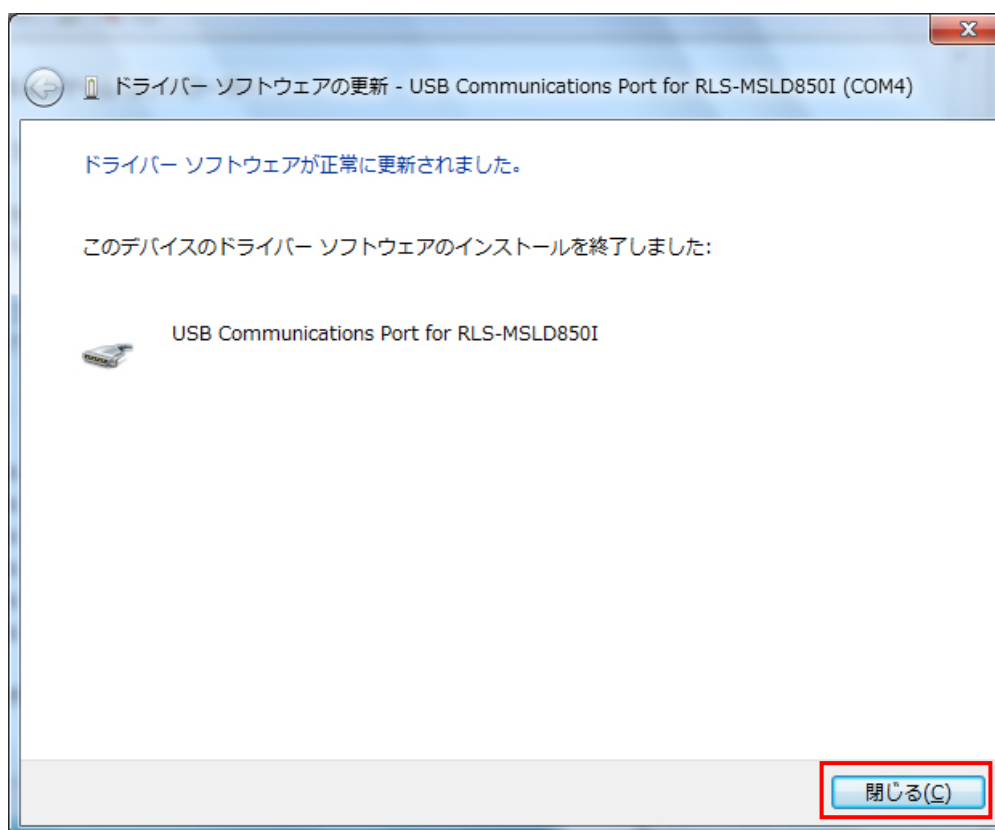
⑨ドライバー検索が始まるのでしばらくそのまま待ちます。



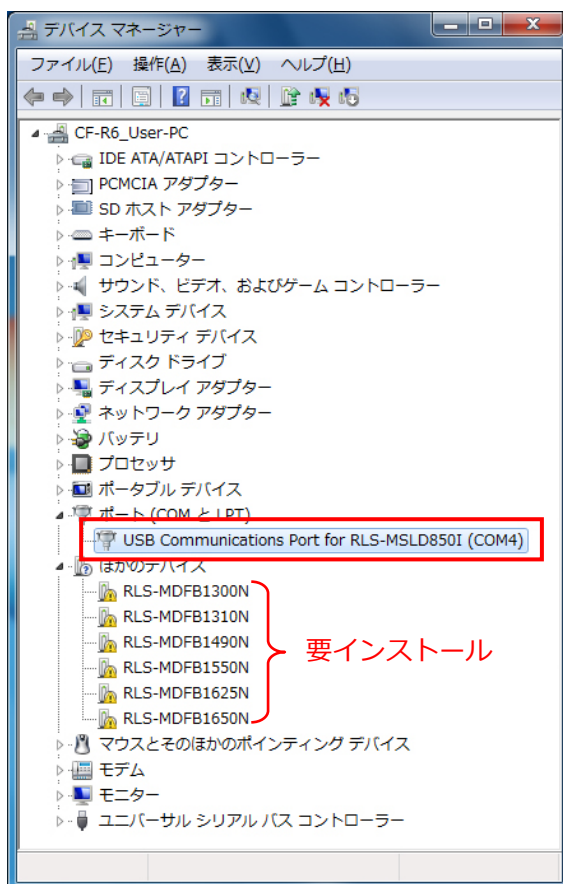
⑩以下のように Windows セキュリティの画面が表示されたときは、[このドライバーソフトウェアをインストールします]をクリックして下さい。



⑪[ドライバーソフトウェアが正常に更新されました。]の画面が表示されてドライバーのインストールが終了します。[閉じる]をクリックします。



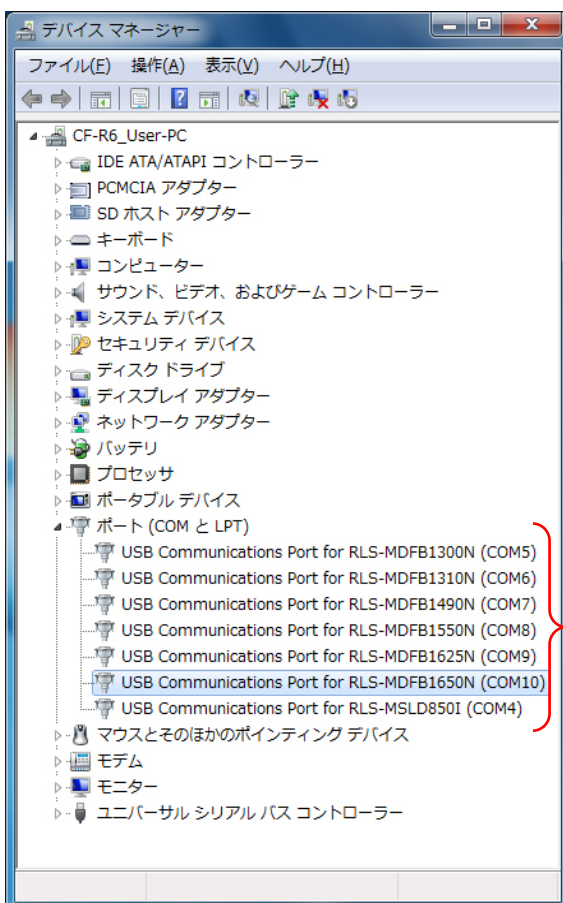
⑫ デバイスマネージャーを参照して、該当モジュールに COM ポートが割り当てられたことを確認し、同様の手順でほかのデバイスに表示されている残りのモジュールのインストールを順次行います。



← インストール完了

要インストール

⑬ デバイスマネージャーを参照して、すべてのモジュールに COM ポートが割り当てられたことを確認し、終了します。



※割り当てられる COM ポート番号は、お使いの PC の状態や各モジュールのインストールの順番等により異なります。

← 全7モジュールインストール完了